

平成 27 年度
佐渡市地域公共交通活性化協議会
事業報告

1. 調査事業
2. 公共交通利用促進事業
3. 観光二次交通事業
4. 低床型車両導入費補助
5. 車両ラッピング費補助
6. 高齢者路線バス運賃割引サービス

1. 調査事業

「地域公共交通網形成計画」に基づき、公共交通ネットワークを再構築するため、路線やダイヤの見直し、新たなサービスの導入等を記載した「地域公共交通再編実施計画」を策定するための基礎資料するため調査を実施した。

本線・南線の統合による環状路線化に向けた調査のほか、観光二次交通や高齢者運賃割引サービスの効果検証等の調査を実施し、今後の路線再編の検討資料として取りまとめた。

○業務名：平成 27 年度 佐渡市地域公共交通再編実施計画策定業務委託

○委託先：㈱千代田コンサルタント

○期間：平成 27 年 7 月 27 日～平成 28 年 2 月 29 日

平成27年度 佐渡市地域公共交通再編実施計画策定業務 報告

調査の目的

佐渡市では、まちづくりや観光振興等の施策と一体となり、面的な公共交通ネットワークの視点を盛り込んだ10か年の計画として、「佐渡市地域公共交通網形成計画（以下、網形成計画）」を平成27年6月に定めた。

この網形成計画では、市の中心部である国中地域でのコンパクトなまちづくりに資する公共交通として、幹線軸の本線と補助幹線軸として位置付ける南線をスムーズに連携させることにより、高頻度運行による利便性を確保し、市の主要幹線軸としての基盤として再生し、加えて、生活拠点や観光拠点の周遊性を確保することにより活性化を図ることを目指している。



図1 佐渡市公共交通ネットワーク

基本方針1

都市構造やコンパクトなまちづくりを支える骨格となる幹線交通網の構築

人口や施設の集積する平野部に拠点が集まる構造と中心部施設への移動ニーズに応じた公共交通サービスの維持・改善を図るとともに、環境に配慮した公共交通体系を構築する。

中央部の移動利便性を高め、都市拠点（両津、金井、佐和田、相川）と地域拠点を結び、主要施設をつなぐ骨格となるバス路線と同時に、外からの交通を受けとめる結節部においては円滑な接続を確保し、都市構造やコンパクトなまちづくりを支える骨格となる幹線交通網を構築する。

基本方針2

病院、商業施設、高校等の移動需要への効率的な運行確保

市民の利用実態をみると、バス利用者の多くが国中平野の佐和田、金井、両津などの拠点にある病院や大規模商業施設、高等学校を目的として利用している。

また、バス交通利用者の外出時間帯によって移動の目的が異なり、外出先にも一定の傾向がある。特に朝の時間帯は全ての地域から、佐渡総合病院等を目的にバス交通を利用している傾向がある。

こうした、移動需要を踏まえた効率的な運行ルートや運行時刻などを確保する。

基本方針3

生活交通とともに、観光交通と連携した交通網

本線、南線及び小木線は、幹線軸・補助幹線軸として、国中平野の拠点（都市拠点・地域拠点）を結び、さらには島外をつなぐ港と接続する広域的な基幹軸として、市民の移動を支える機能を担う路線であり、生活交通とともに観光交通の基幹軸でもある。

また、相川、小木、トキふれあいプラザ、真野等の主要観光拠点は、歴史・文化、里山等の生活空間に根づいた資源を活かした特徴を備えていることから、生活交通とともに、観光交通と連携した効率的でわかりやすい交通網を確保する。

再編実施内容

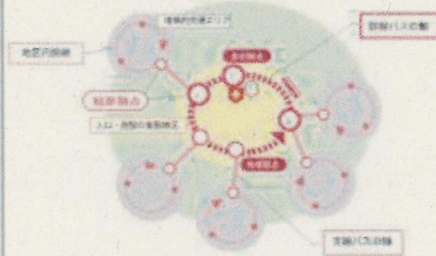
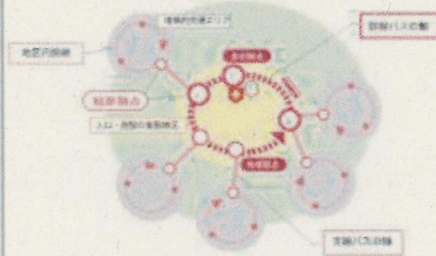
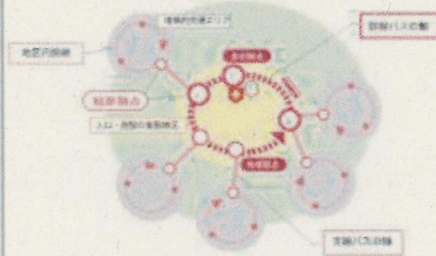
基本方針を踏まえた再編実施項目

再編方針及び佐渡市地域公共交通網形成計画で定められたネットワークの方針に基づき、以下の2つの項目について再編実施を検討する。

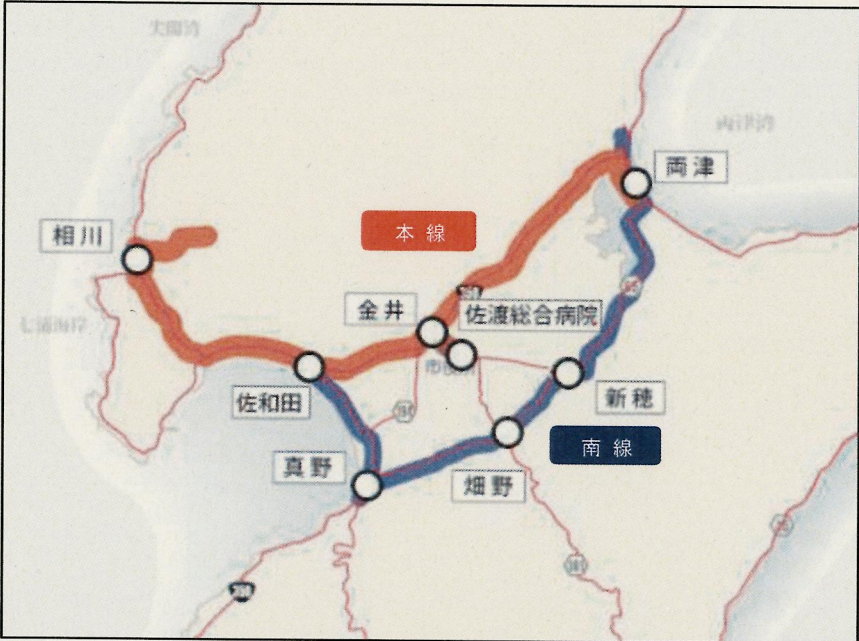
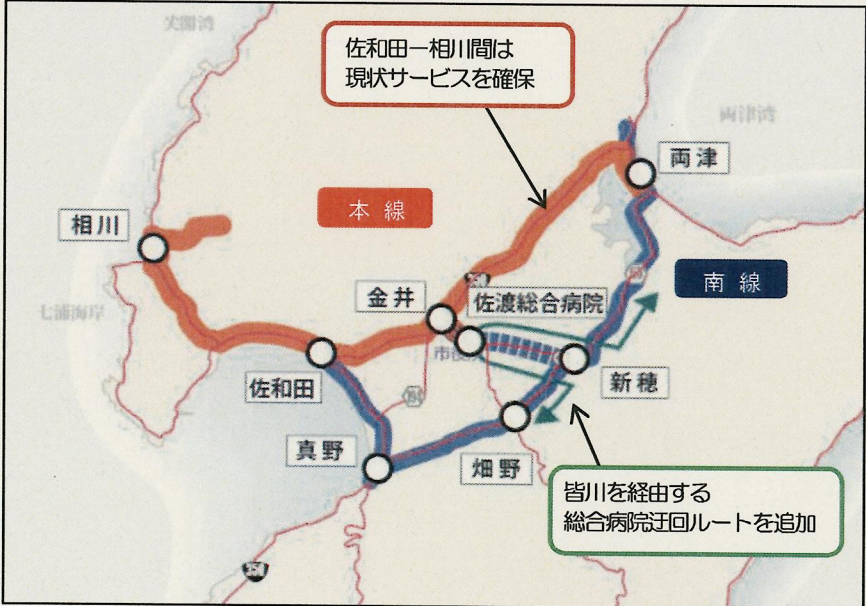
再編実施項目		内 容
再編実施①	国中エリアの 幹線の再編	国中平野の拠点（都市拠点・地域拠点）を結び、広域的な基幹軸として市民の移動を支える幹線（本線・南線）の利便性の向上を図る。
再編実施②	相川観光循環バスの 生活交通との連携	相川観光循環バスの再編による、観光及び地域生活路線としての利便性の強化を図る。

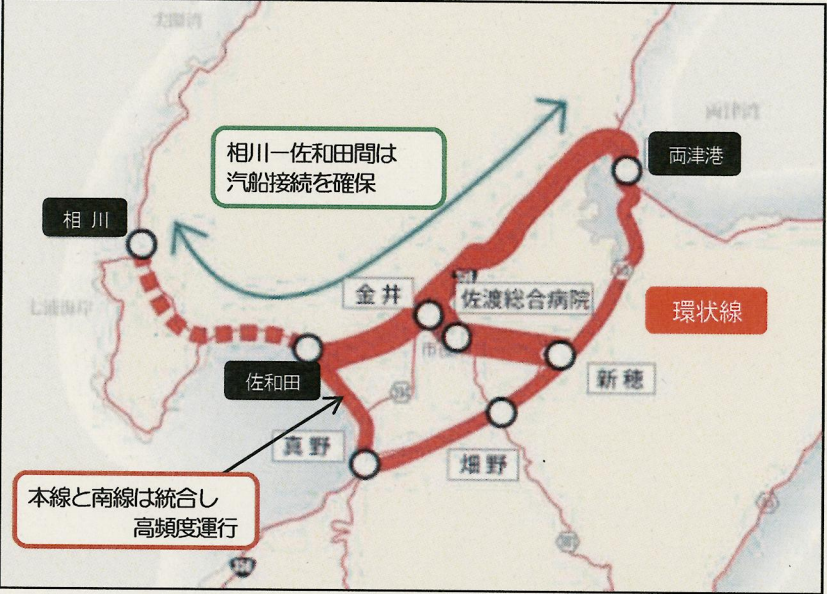
■再編実施① 国中エリアの幹線の再編

項 目	内 容																												
事業の目的	国中平野の拠点（都市拠点・地域拠点）を結び、広域的な基幹軸として市民の移動を支える幹線（本線・南線）の利便性の向上を図る。				実施区域 国中エリア 																								
取組の背景	病院、商業施設、学校、観光施設など多くの施設が集まる国中平野の、運行ルートや運行頻度の改善により生活交通としての利用増加が期待できる。 ■国仲・金丸線における佐渡病院乗降客数の比較（H26⇔H27） 国仲・金丸線では、佐渡総合病院での乗降者数が増加しており、南線沿線の居住者においても、佐渡総合病院へのバス需要が見込まれる。 単位：人（4月～9月の乗車人員数） <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>相川発</th><th colspan="3">佐和田BS発</th><th>合計</th></tr> <tr> <th></th><th>6:48便</th><th>12:00便</th><th>16:17便</th><th>18:12便</th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td><td>1,002</td><td>312</td><td>400</td><td>145</td><td>1,859</td></tr> <tr> <td>H27</td><td>1,208</td><td>403</td><td>424</td><td>188</td><td>2,223</td></tr> </tbody> </table> 【アンケートの利用頻度調査結果より】 ① 佐和田を中心とした交通ネットワークの構築が求められている 【佐渡市民の日常の外出について】 ・日常の主な外出目的は、買い物、通勤、通院で9割弱を占め、路線バスの利用は、通院（18%）、通学（12%）での割合が高くなっている。（通院、通学は家族や友人の送迎も多い） ・両津、佐和田が同一エリア内への外出が多い（同様に小木、羽茂も同様） ・佐和田周辺の相川、金井、畑野、真野、赤泊は、佐和田への外出も多い						相川発	佐和田BS発			合計		6:48便	12:00便	16:17便	18:12便		H26	1,002	312	400	145	1,859	H27	1,208	403	424	188	2,223
	相川発	佐和田BS発			合計																								
	6:48便	12:00便	16:17便	18:12便																									
H26	1,002	312	400	145	1,859																								
H27	1,208	403	424	188	2,223																								

項 目	内 容																
網形成計画での位置づけ	再編内容は、佐渡市網形成計画の「基本方針１ 佐渡の都市構造やコンパクトなまちづくりを支える環境配慮型の公共交通」の中で、以下の施策に位置付けられている。 1-① まちづくり施策と連携した地域交通ネットワークの再構築 <table border="1"> <thead> <tr> <th>施 策</th><th>実施内容</th><th>実施主体</th><th>実施時期</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>幹線軸・骨格路線・支線（地区内路線）による効率的なネットワーク整備</td><td> ・市内の公共交通を「幹線軸」、「骨格路線」、「支線（地区内路線）」に区分し、まちの構造やまちづくりと整合し、移動ニーズに合致した交通網を構築する。国中平野を中心とする「幹線軸」は事業者の営業路線と市の補助路線の連携を図り、高頻度・パターンダイヤを導入する。周辺地域を運行する「骨格路線」は乗り換え拠点で「幹線軸」と接続し、需要密度に即した効率的な運行するシステムを導入する。 ネットワーク概念図  </td><td>佐渡市 交通事業者</td><td>平成27年度 ～36年度</td></tr> <tr> <td>生活交通ネットワークにおける乗換等の拠点性向上</td><td> ・両津港、小木港、佐渡総合病院、相川支所、佐和田BS、真野、畑野等の「幹線軸」及び「骨格路線」の連絡する主要なターミナルを乗換拠点に位置づけ、ダイヤ接続等による円滑な乗換の実現とバリアフリー化やバス待ち環境、情報提供等を整備する。 </td><td>佐渡市 交通事業者 地域 NPO</td><td>平成27年度 ～36年度</td></tr> <tr> <td>待合環境の整備</td><td> ・「幹線軸」上において利用者数の多いバス停については、バス待ち環境、情報提供等を整備し、利便性の向上を図る。 </td><td>佐渡市 交通事業者 地域 NPO</td><td>平成27年度 ～36年度</td></tr> </tbody> </table>	施 策	実施内容	実施主体	実施時期	幹線軸・骨格路線・支線（地区内路線）による効率的なネットワーク整備	・市内の公共交通を「幹線軸」、「骨格路線」、「支線（地区内路線）」に区分し、まちの構造やまちづくりと整合し、移動ニーズに合致した交通網を構築する。国中平野を中心とする「幹線軸」は事業者の営業路線と市の補助路線の連携を図り、高頻度・パターンダイヤを導入する。周辺地域を運行する「骨格路線」は乗り換え拠点で「幹線軸」と接続し、需要密度に即した効率的な運行するシステムを導入する。 ネットワーク概念図 	佐渡市 交通事業者	平成27年度 ～36年度	生活交通ネットワークにおける乗換等の拠点性向上	・両津港、小木港、佐渡総合病院、相川支所、佐和田BS、真野、畑野等の「幹線軸」及び「骨格路線」の連絡する主要なターミナルを乗換拠点に位置づけ、ダイヤ接続等による円滑な乗換の実現とバリアフリー化やバス待ち環境、情報提供等を整備する。	佐渡市 交通事業者 地域 NPO	平成27年度 ～36年度	待合環境の整備	・「幹線軸」上において利用者数の多いバス停については、バス待ち環境、情報提供等を整備し、利便性の向上を図る。	佐渡市 交通事業者 地域 NPO	平成27年度 ～36年度
施 策	実施内容	実施主体	実施時期														
幹線軸・骨格路線・支線（地区内路線）による効率的なネットワーク整備	・市内の公共交通を「幹線軸」、「骨格路線」、「支線（地区内路線）」に区分し、まちの構造やまちづくりと整合し、移動ニーズに合致した交通網を構築する。国中平野を中心とする「幹線軸」は事業者の営業路線と市の補助路線の連携を図り、高頻度・パターンダイヤを導入する。周辺地域を運行する「骨格路線」は乗り換え拠点で「幹線軸」と接続し、需要密度に即した効率的な運行するシステムを導入する。 ネットワーク概念図 	佐渡市 交通事業者	平成27年度 ～36年度														
生活交通ネットワークにおける乗換等の拠点性向上	・両津港、小木港、佐渡総合病院、相川支所、佐和田BS、真野、畑野等の「幹線軸」及び「骨格路線」の連絡する主要なターミナルを乗換拠点に位置づけ、ダイヤ接続等による円滑な乗換の実現とバリアフリー化やバス待ち環境、情報提供等を整備する。	佐渡市 交通事業者 地域 NPO	平成27年度 ～36年度														
待合環境の整備	・「幹線軸」上において利用者数の多いバス停については、バス待ち環境、情報提供等を整備し、利便性の向上を図る。	佐渡市 交通事業者 地域 NPO	平成27年度 ～36年度														

項 目		内 容
再編方針		将来的には、本線と南線を再編して環状線を軸にした高頻度運行を最終目標とするが、現行の基本的な運行経路を維持しつつ段階的な再編を行う。
再編内容	運行経路	【当面の運行】 南線の見直し（佐渡総合病院乗り入れ） 南線から佐渡総合病院の利便性を確保するため、佐渡総合病院ルートを追加し、利用者増加を確保する。 【将来の運行】 本線・南線の統合環状線化による見直し 本線と南線を再編して環状線を軸にした高頻度運行を行う。但し、相川～佐和田区間は汽船利用者に配慮し、現状の相川～両津港、汽船接続の運行は確保する。
	運行本数等	現行の運行便数を維持
	スケジュール	
再編後の効果		○南線沿線の住民、主要拠点からの総合病院への利便性向上 ○佐渡総合病院を乗り換え拠点とした利便性の向上
実施主体		佐渡市・交通事業者
事業実施の収支見通し		

項 目	内 容
路線再編案	【現在の路線】  【再編後の路線】 南線の見直し（佐渡総合病院乗り入れ）  ■ 地域間幹線系統 (国庫補助) ■ 地域内フィーダー系統 (国庫補助) ■ 県単独補助

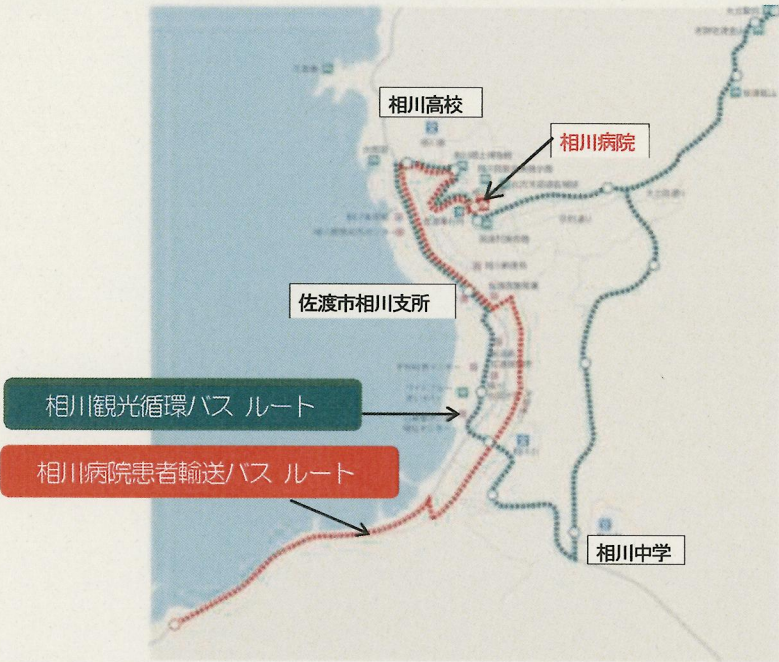
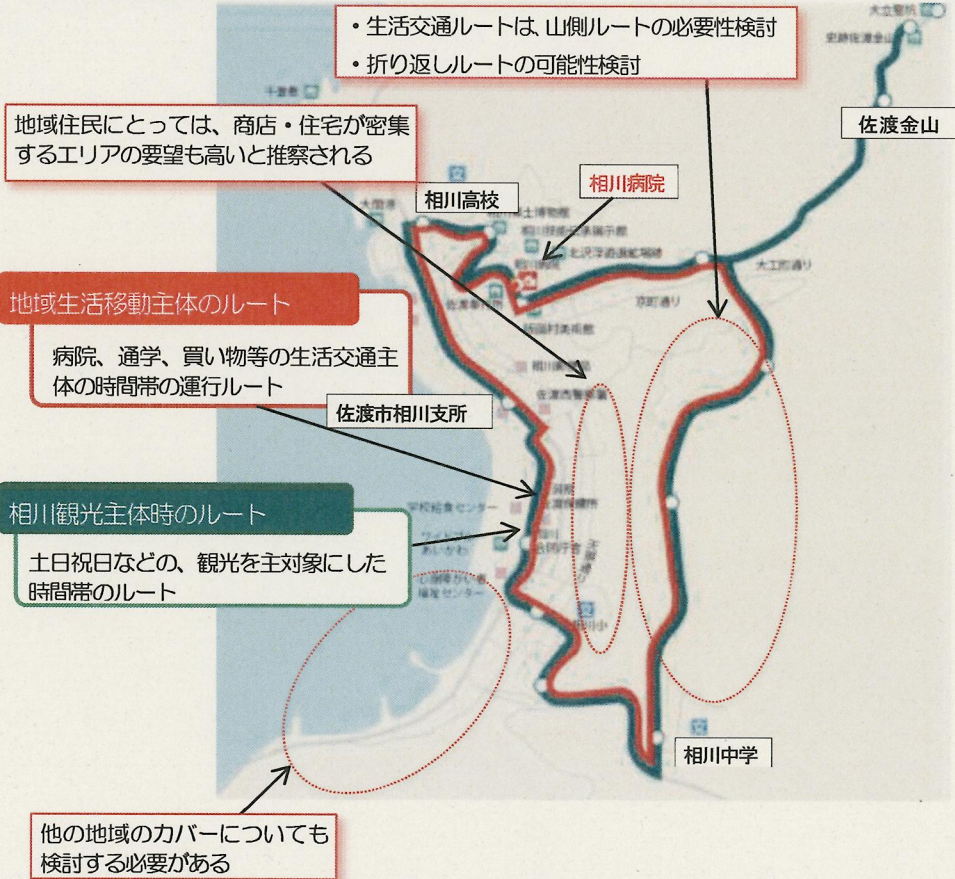
項目	内容
路線再編案	【再編後の路線（将来系）】 本線と南線を再編して環状線を軸にした高頻度運行を行う。本線・南線の統合環状線化による見直し  ※佐和田・両津を基点として、時計回りと反時計回り —— 地域間幹線系統(国庫補助) ---- 地域内フィーダー系統(国庫補助) —— 県単独補助 【再編後の路線（最終系）】 “国中環状線”の高頻度運行  乗り換え拠点及び待合環境の整備

■再編実施② 相川観光循環バスの生活交通との連携

項 目	内 容																																																	
事業の目的	相川観光循環バスの再編による、観光及び地域生活路線としての利便性の強化	実施区域 																																																
取組の背景	佐渡金山周辺では、本線、七浦海岸線、相川病院バス、相川観光循環バス（期間限定）が運行されている。 【相川観光循環バス】 世界遺産登録を目指す相川地域（観光エリア内）の充実を図るため、佐渡市役所相川支所ターミナルを基点に、佐渡金山を巡る循環バスを運行している。 ・期間限定（4/25～9/27）で土・日・祝日運行 ・1乗車 200 円、1 日乗り放題 500 円、ファミリーパス＝1 家族 1,000 円（1 day、2day、3day フリーパスの利用可） ■アンケート調査における循環バスの要望 ・運行便数は概ね満足感あり（少ない 20%、普通 44%、十分 20%） ・平日運行への要望も多い  【バス利用患者数（相川病院マイクロバス・新潟交通（H27.4～9）） 本線が 4 月～11 月の土日祝日及び 8 月の全日、七浦海岸線が平日に佐渡金山まで延伸運行。 ■病院マイクロバス <table><tr><th></th><th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th><th>計</th></tr><tr><td>二見地区</td><td>208</td><td>186</td><td>197</td><td>217</td><td>177</td><td>204</td><td>1,189</td></tr><tr><td>町内</td><td>145</td><td>142</td><td>152</td><td>130</td><td>214</td><td>131</td><td>914</td></tr></table> ■新潟交通路線バス <table><tr><th></th><th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th><th>計</th></tr><tr><td>高千・外海府地区</td><td>265</td><td>230</td><td>271</td><td>274</td><td>235</td><td>237</td><td>1,512</td></tr><tr><td>二見地区</td><td>21</td><td>36</td><td>45</td><td>48</td><td>55</td><td>57</td><td>262</td></tr></table>			4月	5月	6月	7月	8月	9月	計	二見地区	208	186	197	217	177	204	1,189	町内	145	142	152	130	214	131	914		4月	5月	6月	7月	8月	9月	計	高千・外海府地区	265	230	271	274	235	237	1,512	二見地区	21	36	45	48	55	57	262
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計																																											
二見地区	208	186	197	217	177	204	1,189																																											
町内	145	142	152	130	214	131	914																																											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計																																											
高千・外海府地区	265	230	271	274	235	237	1,512																																											
二見地区	21	36	45	48	55	57	262																																											

項 目	内 容																				
網形成計画での位置づけ	再編内容は、佐渡市網形成計画の「基本目標2 交流人口拡大の基盤となる公共交通」の中で、以下の施策に位置付けられている。 2-① 域外の人々の活力を取り込む観光交通ネットワーク <table border="1"> <thead> <tr> <th>施 策</th><th>実施内容</th><th>実施主体</th><th>実施時期</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>主要観光地に移動しやすい回遊性のある公共交通システム</td><td> 「幹線」、及び航路と観光地を繋ぐ「観光路線」については、佐渡金山やトキふれあいプラザなど主要観光地への回遊性のある円滑な運行とネットワークを推進する。 </td><td>佐渡市 地域 NPO 交通事業者</td><td>平成27年度 ～36年度</td></tr> <tr> <td>観光エリア内で周遊可能な公共交通体系</td><td> - 市の観光施策と一体的に観光エリア内を散策・周遊する観光二次交通確保やショートツアーなど佐渡らしさのあるもてなしのメニューを検討する。 - 佐渡金山周辺の観光地の、まちなか散策が楽しめるパーク&ライドによる相川まちなか周遊バスやレンタサイクル等による観光を整備する。 観光拠点エリア内での周遊ネットワーク  </td><td>佐渡市 地域 NPO 交通事業者</td><td>平成27年度 ～36年度</td></tr> </tbody> </table> 2-② 3資産(世界遺産、GIAHS、ジオパーク)等を活用した利用促進 <table border="1"> <thead> <tr> <th>施 策</th><th>実施内容</th><th>実施主体</th><th>実施時期</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3資産(世界遺産、GIAHS、ジオパーク)へのアクセス向上</td><td> 3資産を含む観光地への円滑な運行を確保する。 - 佐渡金山周辺観光地のまちなか散策が楽しめるパーク&ライドによる相川まちなか周遊バスやレンタサイクル等による観光を整備する。(再掲) </td><td>佐渡市 地域 NPO 交通事業者</td><td>平成27年度 ～36年度</td></tr> </tbody> </table>	施 策	実施内容	実施主体	実施時期	主要観光地に移動しやすい回遊性のある公共交通システム	「幹線」、及び航路と観光地を繋ぐ「観光路線」については、佐渡金山やトキふれあいプラザなど主要観光地への回遊性のある円滑な運行とネットワークを推進する。	佐渡市 地域 NPO 交通事業者	平成27年度 ～36年度	観光エリア内で周遊可能な公共交通体系	- 市の観光施策と一体的に観光エリア内を散策・周遊する観光二次交通確保やショートツアーなど佐渡らしさのあるもてなしのメニューを検討する。 - 佐渡金山周辺の観光地の、まちなか散策が楽しめるパーク&ライドによる相川まちなか周遊バスやレンタサイクル等による観光を整備する。 観光拠点エリア内での周遊ネットワーク 	佐渡市 地域 NPO 交通事業者	平成27年度 ～36年度	施 策	実施内容	実施主体	実施時期	3資産(世界遺産、GIAHS、ジオパーク)へのアクセス向上	3資産を含む観光地への円滑な運行を確保する。 - 佐渡金山周辺観光地のまちなか散策が楽しめるパーク&ライドによる相川まちなか周遊バスやレンタサイクル等による観光を整備する。(再掲)	佐渡市 地域 NPO 交通事業者	平成27年度 ～36年度
施 策	実施内容	実施主体	実施時期																		
主要観光地に移動しやすい回遊性のある公共交通システム	「幹線」、及び航路と観光地を繋ぐ「観光路線」については、佐渡金山やトキふれあいプラザなど主要観光地への回遊性のある円滑な運行とネットワークを推進する。	佐渡市 地域 NPO 交通事業者	平成27年度 ～36年度																		
観光エリア内で周遊可能な公共交通体系	- 市の観光施策と一体的に観光エリア内を散策・周遊する観光二次交通確保やショートツアーなど佐渡らしさのあるもてなしのメニューを検討する。 - 佐渡金山周辺の観光地の、まちなか散策が楽しめるパーク&ライドによる相川まちなか周遊バスやレンタサイクル等による観光を整備する。 観光拠点エリア内での周遊ネットワーク 	佐渡市 地域 NPO 交通事業者	平成27年度 ～36年度																		
施 策	実施内容	実施主体	実施時期																		
3資産(世界遺産、GIAHS、ジオパーク)へのアクセス向上	3資産を含む観光地への円滑な運行を確保する。 - 佐渡金山周辺観光地のまちなか散策が楽しめるパーク&ライドによる相川まちなか周遊バスやレンタサイクル等による観光を整備する。(再掲)	佐渡市 地域 NPO 交通事業者	平成27年度 ～36年度																		

項 目		内 容
再編方針		地域住民の買い物・通院などの生活交通に寄与するとともに、世界遺産登録を目指す相川地域（観光エリア内）のさらなる充実を図るため、現行の本線・七浦海岸線、相川観光循環バス、相川病院マイクロバスを相川地域の循環線として路線再編する。
再編内容	運行経路	【地域生活交通移動主体の経路】 現在の相川観光循環バスルートの基本として、相川支所、相川高校、相川病院、相川中学を結ぶルートとする。地元の商店が並ぶ旧道沿いの運行についてが今後の課題となる。 【相川エリア観光主体の経路】 地域住民の利用も想定した上記ルートに加え、佐渡金山方面までの延伸を行う。
	運行本数等	・運行日：年末年始を除く毎日 ・便数：●●便/1日（繁忙期と閑散期で便数増減） ・運賃：¥●●/1乗車
	スケジュール	
再編後の効果		○観光を主目的に運行されている現状の相川観光循環バスについて、通院、通学、買い物等の生活交通としての活用が期待できる。 ○毎日、運行することにより、佐渡金山をめぐる観光客のさらなるニーズに応え、利便性向上につながる。
実施主体		佐渡市・交通事業者・相川病院
事業実施の収支見通し		

項目	内容
路線再編案	【現在の路線】 相川地区では、相川病院バスと相川観光循環バス（期間限定）が運行されている。  相川観光循環バス ルート 相川病院患者輸送バス ルート 相川高校 相川病院 佐渡市相川支所 相川中学 【再編後の路線】  - 生活交通ルートは、山側ルートの必要性検討 - 折り返しルートの可能性検討 地域住民にとっては、商店・住宅が密集するエリアの要望も高いと推察される 地域生活移動主体のルート 病院、通学、買い物等の生活交通主体の時間帯の運行ルート 佐渡市相川支所 相川観光主体時のルート 土日祝日などの、観光を主対象にした時間帯のルート 他の地域のカバーについても検討する必要がある

＜今後の取り組み＞

○国中地域の路線再編について市民の意向及び影響についてアンケート調査等により確認し、再編に関する課題を把握する。

《本線》

現状では、佐和田ＢＳをまたいで乗降する利用者（環状線化により分断の影響を受ける利用者）は、本線利用者全体の約２５％を占めている。

《南線》

利用特性から現状は学生通学に特化しており、通院、買い物などの利用目的を喚起することでの需要増加の可能性がある。

○相川観光循環バスを継続して運行する。調査で要望のあった「平日運行」について、８月は全日の運行を実施し、観光客だけではなく市民の生活交通としての利用動向を把握する。

2. 公共交通利用促進事業

(1) バスの日ワンコイン（100円）バスの実施

バスの日（9月20日）に併せて1乗車100円とし、路線バスの利用促進を図った。

実施期間：平成27年9月18日（金）、19日（土）

対象路線：島内路線バス全路線

《利用実績》

	金曜日	土曜日	合計
H27 100円バス利用者数	2,721 人	2,910 人	5,631 人
H26 100円バス利用者数	2,450 人	3,264 人	5,714 人
H25 同時期利用者数（通常料金）	1,689 人	1,667 人	3,356 人

(2) バス乗り方教室の実施

保育園児を対象にバス乗り方教室を実施した。

実施日：平成27年9月18日（金）

対象：稲鯨保育園、羽茂保育園 園児

実施状況



＜今後の取り組み＞

- ・ワンコインバスについては、実施期間を拡大して更なる利用促進を図る。
- ・保育園児対象のバス乗り方教室については好評であり、今年度も希望する園を募集し実施する。

(3) 「病院乗り入れ便」チラシの作成

平成27年4月から佐渡総合病院のバスロータリーが供用開始され「本線」が新たに乗り入れることになり、路線バスによる通院の利便性が向上した。市民に周知し利用促進を図るため、市内全戸配布した。(24,000部)

「病院乗り入れ便」のご案内

(佐渡総合病院バスロータリー利用開始に伴うバス路線変更のご案内)

① 本線 (佐渡総合病院～佐和田～佐和田～佐和田)						② 本線 (佐渡総合病院～佐和田～佐和田～佐和田)					
佐渡総合病院	佐和田	佐和田	佐和田	佐和田	佐和田	佐渡総合病院	佐和田	佐和田	佐和田	佐和田	佐和田
7:25	7:55	7:47	7:57	8:00	8:05	7:35	7:53	8:07	8:10	8:20	8:35
8:35	8:10	8:26	8:35	8:39	8:53	7:45	8:06	8:22	8:25	8:35	8:50
8:55	8:43	8:58	9:07	9:10	9:23	8:55	9:13	9:27	9:30	9:40	9:55
9:55	9:45	9:59	10:08	10:11	10:21	9:55	10:13	10:27	10:30	10:40	10:55
10:55	10:45	10:59	11:08	11:11	11:21	10:55	11:13	11:27	11:30	11:40	11:55
11:55	11:45	11:59	12:08	12:11	12:21	11:55	12:13	12:27	12:30	12:40	12:55
12:55	12:45	12:59	13:08	13:11	13:21	12:55	13:13	13:27	13:30	13:40	13:55
13:55	13:45	13:59	14:08	14:11	14:21	13:55	14:13	14:27	14:30	14:40	14:55
14:55	14:45	14:59	15:08	15:11	15:21	14:55	15:13	15:27	15:30	15:40	15:55
15:55	15:45	15:59	16:08	16:11	16:21	15:55	16:13	16:27	16:30	16:40	16:55

路線バス乗車割引サービス

70歳以上の方は乗車割引サービスの登録により200円で乗車いただけます。

お問い合わせ先
佐渡市交通政策課 ☎63-3164
新潟交通佐渡株式会社 ☎57-2121
※乗車券は、乗車前までにバス会社に発行していただきます。

③ 本線 (佐渡総合病院～佐和田～佐和田～佐和田)

佐渡総合病院	佐和田	佐和田	佐和田	佐和田	佐和田
7:25	7:55	7:47	7:57	8:00	8:05
8:35	8:10	8:26	8:35	8:39	8:53
8:55	8:43	8:58	9:07	9:10	9:23
9:55	9:45	9:59	10:08	10:11	10:21
10:55	10:45	10:59	11:08	11:11	11:21
11:55	11:45	11:59	12:08	12:11	12:21
12:55	12:45	12:59	13:08	13:11	13:21
13:55	13:45	13:59	14:08	14:11	14:21
14:55	14:45	14:59	15:08	15:11	15:21
15:55	15:45	15:59	16:08	16:11	16:21

④ 本線 (佐渡総合病院～佐和田～佐和田～佐和田)

佐渡総合病院	佐和田	佐和田	佐和田	佐和田	佐和田
7:25	7:55	7:47	7:57	8:00	8:05
8:35	8:10	8:26	8:35	8:39	8:53
8:55	8:43	8:58	9:07	9:10	9:23
9:55	9:45	9:59	10:08	10:11	10:21
10:55	10:45	10:59	11:08	11:11	11:21
11:55	11:45	11:59	12:08	12:11	12:21
12:55	12:45	12:59	13:08	13:11	13:21
13:55	13:45	13:59	14:08	14:11	14:21
14:55	14:45	14:59	15:08	15:11	15:21
15:55	15:45	15:59	16:08	16:11	16:21

3. 観光二次交通事業

路線の一部を観光施設へ延伸・迂回し、観光客等の利便性向上、周遊性の向上を図った。

運行期間：平成 27 年 4 月 1 日～11 月 30 日（上段：平成 27 年度実績、下段前年比較）

	停留所	区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	計
本線	佐渡金山	延	99 -45	560 145	159 -35	146 -125	853 -146	642 305	184 39	174 16	2,817 154
	佐渡版画村	延	12 -5	36 -12	10 -16	12 -11	84 12	58 42	17 -9	27 -39	256 -38
	相川博物館	延	11 3	51 18	14 -2	15 -14	39 -22	43 31	17 17	12 7	202 38
	計										3,275 154
南線	トキの森公園 (休日)	迂	92 -86	690 36	164 -184	269 -68	455 52	690 321	169 -3	155 -77	2,684 -3
	トキの森公園 (平日)	迂	134 9	280 -104	263 -91	200 -80	742 -155	317 -69	192 -63	156 79	2,284 -474
	歴史伝説館	迂	97 5	204 35	60 -12	87 -8	176 -3	169 65	108 44	50 -30	951 96
	尾畑酒造前	迂	15 -6	90 1	17 2	26 -8	45 -33	67 24	45 2	30 -31	335 -49
	吉岡臨時	迂	33 5	46 2	31 5	39 7	50 15	35 1	57 30	43 14	334 79
	国分寺	迂	6 -13	24 -4	17 1	18 3	24 -9	22 -10	24 11	22 -1	157 -22
	妙宣寺	迂	15 1	62 4	16 -19	28 11	35 21	44 0	32 1	18 -4	250 15
	大膳神社	迂	3 3	7 -6	7 -3	4 0	8 2	13 4	12 7	1 -6	55 1
	計										7,050 -357
小木線	歴史伝説館	迂	41 -33	154 39	46 -12	44 -43	131 4	131 34	70 21	58 -11	675 -1
	ゴールドパーク	迂	13 -22	219 149	34 -17	39 -83	143 -29	162 64	27 -5	11 -4	648 53
	計										1,323 52

- ・ 5 月、9 月のゴールデンウィーク、シルバーウィークに利用が伸びている。
- ・ 佐渡金山、相川博物館等で利用が伸びている。
- ・ あかね就航により小木線沿いのゴールドパークや歴史伝説館の乗降数が微増となった。
- ・ フリー乗車券の販売枚数は増加している。

<今後の取り組み>

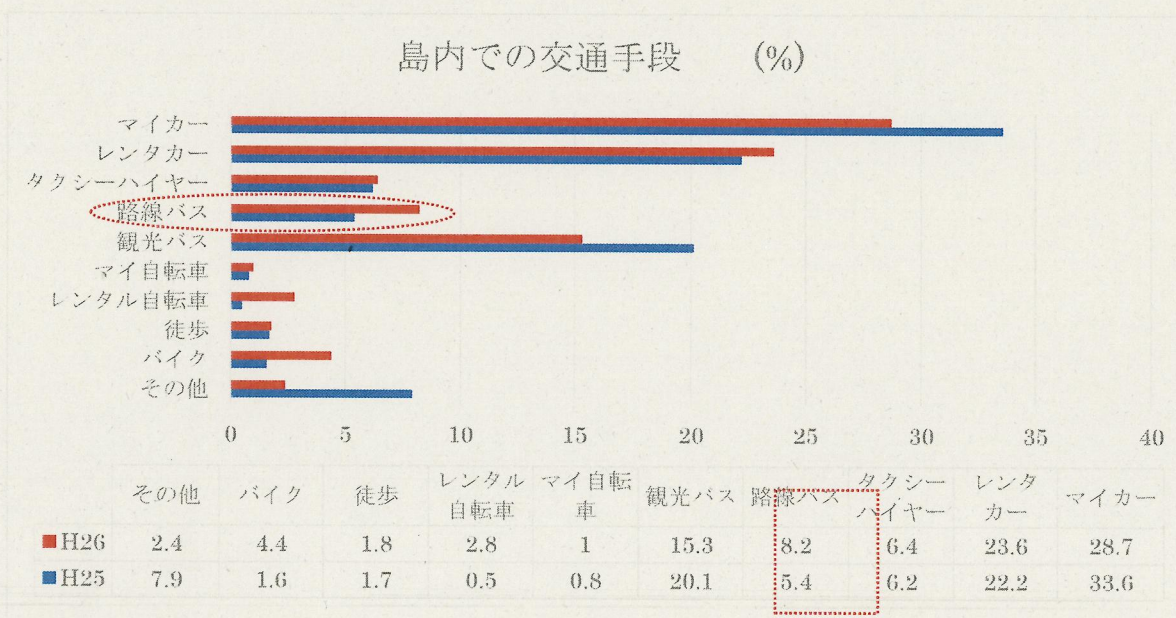
- ・ 路線バス利用者の観光客全体に占める割合はまだまだ少ないため、一層の利用周知に取り組む。

※参考

○フリー乗車券販売実績

	平成 25 年度 3 月末	平成 26 年度 3 月末	平成 27 年度 3 月末	増減率 (H26-H27)
1 日券	1, 8 6 1	2, 8 7 4	3, 2 5 9	1 1 3. 4 %
2 日券	7 5 7	8 3 3	7 5 5	9 0. 6 %
3 日券	1 9 7	2 6 1	2 2 1	8 4. 7 %
合計	2, 8 1 5	3, 9 6 8	4, 2 3 5	1 0 6. 7 %

○島内での交通手段（佐渡観光アンケート調査より）



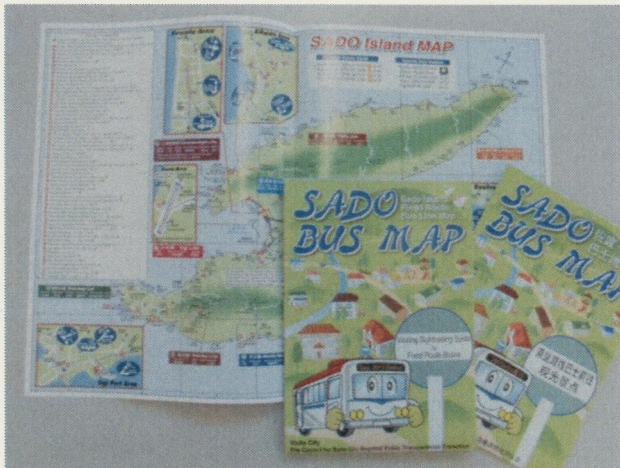
《利用促進PR》

観光二次交通の利用促進及びフリー乗車券の販売促進を図るため印刷物、ホームページ等によるPR活動を行った。また、佐渡汽船ターミナル等の拠点における案内表示の改善を実施した。

- ①相川観光循環バスオリジナルバス停 14 基
- ②相川観光循環バスマップ 3,000 部
- ③フリー乗車券パンフレット（英語版） 1,000 部
- ④多言語路線バスマップ（3ヶ国語 日本語 10,000 部、英語 2,000 部、中国語 2,000 部）
- ⑤観光二次交通情報の新聞広告掲載（新潟日報7月4日「夏の佐渡情報」）
- ⑥観光二次交通パンフレット 17,000 部、ポスター100 部
- ⑦案内表示看板の改善（両津港、小木港）

フリー乗車券パンフレット（英語版）
多言語路線バスマップ

相川観光循環バスオリジナルバス停



相川観光循環バスマップ



路線バスで行く 佐渡の旅

小木直江津秋路
「あかね」就航に併せて
小木港からの路線バスが充実!!

小木港
相川～佐和田～真野新町～西三川～小木

新橋大木
羽渡～小木～関根木～沢崎～江崎

相川観光循環バス 佐渡産山を巡る循環バスが運行中
運行期間 7月5日～8月30日 土・日・祝日 1日1回 乗車200円
江戸時代、天候時の影響を軽減する相川の街並みを散策したり、食べ歩きの手段として、ご利用ください。

フリーバスで1日乗り放題
大人500円 小人250円
ファミリーバス 1家族1,000円
(大人2人、小人2人まで)

フリーバスで1日乗り放題
大人500円 小人250円
ファミリーバス 1家族1,000円
(大人2人、小人2人まで)

まち歩きガイド
フリーバスが無料
相川地区のまち歩きガイド、まち歩きを応援します。
相川地区のまち歩きガイド、まち歩きを応援します。

上記の相川観光循環バスにも使えます

佐渡3dayフリーバス 大人3,500円 小人1,750円
佐渡2dayフリーバス 大人2,500円 小人1,250円
佐渡1dayフリーバス 大人1,500円 小人750円

佐渡市地域公共交通活性化協議会 TEL 0259-63-3164(佐渡市交通政策課)

佐渡の文化や自然をバスで巡ろう。 佐渡の休日はバス日和。

佐渡を自由に巡るなら **バスフリー乗車券**

お得で便利な **佐渡3dayフリーバス** **佐渡2dayフリーバス** **佐渡1dayフリーバス**

大人3,500円 小人1,750円 大人2,500円 小人1,250円 大人1,500円 小人750円

新橋利用時は特典もいっぱい!!
金沢や廣い嶺、入道料や佐渡料に使えます。
0259-63-3164(佐渡市交通政策課) 0259-63-3164(佐渡市交通政策課)

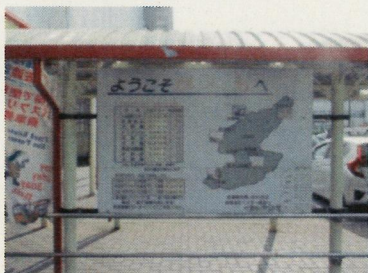
このマークが印 乗車券に貼る

佐渡市地域公共交通活性化協議会・新潟交通佐渡線・(一社)佐渡観光協会

案内表示看板の改善

＜両津港タクシー看板＞

両津港タクシープールに設置の案内看板を更新するとともに、裏面には英語での案内表示を追加した。



施工前



施工後（表：日本語）



施工後（裏：英語）

＜両津港、小木港バス案内表示＞

両津港、小木港のバス乗り場への誘導サインについて、佐渡汽船が実施している誘導サインの改善に併せて、デザインの統一化（ピクトグラム、多言語表示等）を図った。

○両津港 誘導サイン



施工前



施工後

○両津港 路線図（本線・南線）



施工前

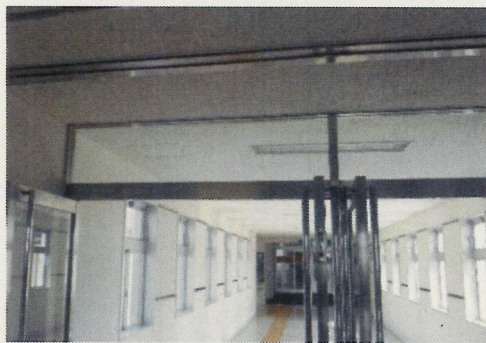


施工後（本線）



施工後（南線）

○小木港ターミナル2F バス停・観光案内所・エレベーター誘導サイン



施工前



施工後

○小木港ターミナル2F バス停誘導サイン



施工前



施工後

○小木港 方面別 案内サイン（佐和田方面、宿根木方面）



施工前



施工後（佐和田方面）



施工後（宿根木方面）

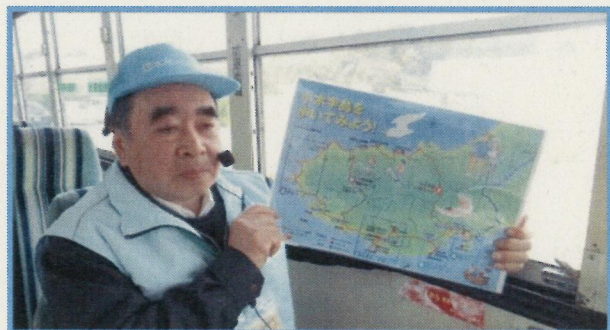
《宿根木線ジオガイドの同乗》

佐渡ジオパークの魅力を発信するとともに旅の付加価値を向上させるため、路線バス宿根木線にジオガイドが同乗し、車窓から見えるジオポイントのガイドを行った。

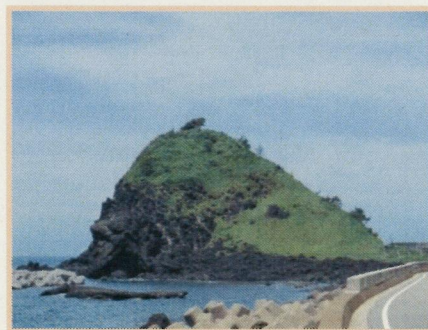
実施期間：平成27年4月29日、5月2日～6日、8月3日～16日 20日間

乗車ダイヤ：往路 小木港 11:20 発～宿根木～太鼓体験交流館～沢崎～江積 12:00 着

復路 江積 12:31 発～沢崎～太鼓体験交流館～宿根木～小木港 13:10 着



(車内でジオポイントを解説)



(車窓から見えるジオポイント「神子岩」)

＜今後の取り組み＞

路線の利用促進のため、佐渡ジオパークガイド協会と連携し継続して実施する。

4. 低床型車両導入費補助

事業者の低床型車両導入を支援し、バリアフリー化を促進した。

補助率：1／2

補助実績：4,000千円

導入台数：3台（中型ノンステップバス 1台）
（大型ノンステップバス 2台）



（大型ノンステップバス 平成28年3月導入）



（中型ノンステップバス 平成27年12月導入）



<今後の取り組み>

引き続きバリアフリー化を促進するため、低床型車両の導入に対し支援する。

低床化率：現状28.8%（15台／52台）⇒H31目標50%（26台／52台）

5. 車両ラッピング費補助

路線バスの魅力向上のために事業者が行う車両ラッピング費用等について補助した。

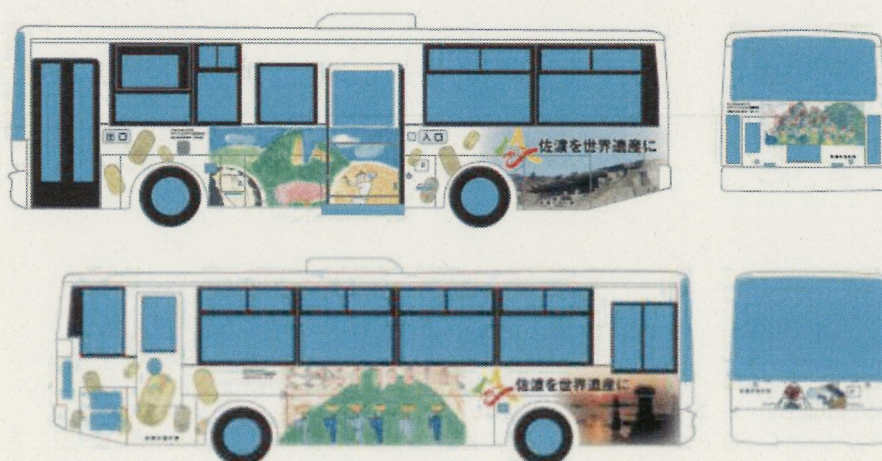
補助率：10／10

補助実績：775千円（事業費775,440円）

佐渡金山をテーマとしたラッピングバスデザインコンテストを実施。

市内小学生から207点の応募があり審査の結果3名のデザインを採用した。

平成27年11月7日（土）あいぽーと佐渡において完成した車両の展示と優秀賞3名の表彰を行った。



<今後の取り組み>

路線バスの魅力向上及び佐渡金銀山の世界遺産登録に向けた機運醸成について継続して取り組む。

佐渡市地域公共交通活性化協議会と連携して実施する市の事業

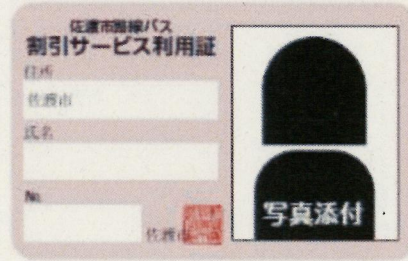
6. 高齢者路線バス運賃割引サービス

平成27年度から制度を拡充し、更なる利便性向上を図った。

- (1) 対象者 佐渡市内に在住する70歳以上の方（これまでは75歳以上）
- (2) 内 容 路線バス1乗車200円で何回でも利用可能（これまでは年間48枚まで）
- (3) 利用証 写真付きの利用証とした。（不正利用防止のため）



男性用



女性用

<登録者数>

5, 169人（平成27年3月末） → 6, 789人（平成28年3月末）

	対象年齢人口	登録者数	登録率
75歳以上	13, 723人	5, 301人	38. 6%
70歳～74歳	3, 947人	1, 488人	37. 7%
合計	17, 670人	6, 789人	38. 4%

70歳～74歳の新規対象者について20%程度の登録率を見込んでいたが、予想以上の登録があり、路線バス利用者の増加に繋がった。

<今後の取り組み>

引き続き高齢者の外出支援、公共交通の利用促進策として本事業を継続する。